

2025 年度

国府台女子学院 中学部

第 2 回入試

国 語 (50 分)

【注 意】

1. この問題は、「始め」の合図があるまで開いてはいけません。
2. 問題を読むときに、声を出してはいけません。
3. 印刷が不鮮明ふせんめいでわからない場合や、その他わからないことがあった場合には、
だまって手をあげ、先生にたずねてください。
4. 答えは、すべて解答用紙に記入してください。

注意Ⅱ句読点や記号もそれぞれ一字と数えます。

□ 次の各問題に答えなさい。

問一 次の——線部のカタカナは漢字に直し、漢字は読みをひらがなで答えなさい。

- ① ケツキ盛んな若者。
- ② シヨシを貫く。
- ③ シケンを述べさせていただきます。
- ④ 祖母のシンペンの世話をします。
- ⑤ そろばんを弾いて答えを出す。

問二 次のような和歌があります。この和歌の中の「身をしる雨」とは雨のほかに何を表すものと考えられますか。あとの大意を参考にして、ひらがな三字で答えなさい。

かずかずに思ひ思はず問ひがたみ身をしる雨はふりぞまされる

(大意) あなたの気持ちがわからず、私の不安や悲しみはどんどん深くなるばかりです。

問三 次の①～③の意味を全て持つ漢字一字をあとのア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

- ① あてにする
- ② 約束する
- ③ 一定の時間

ア 頼 イ 想 ウ 周 エ 期

問四 次の空欄に入る言葉として最も適当なものを次のア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

□知らぬ顔をして通り過ぎた。

- ア そ イ か ウ ご
- エ さ オ お カ もの

問五 次の空欄に入る言葉として最も適当なものを次のア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

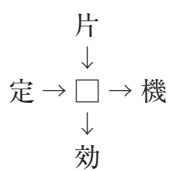
【 】今日は好調だ。

- ア あたかも イ あながち ウ いささか
- エ おもむろに オ つくづく カ とりわけ

問六 次の——線部の敬語の使い方が正しければ○、まちがっていれば正しい言葉を書きなさい。

ぜひ、当店の料理を召しあがってください。

問七 矢印の方向に読んで二字熟語になるように、空欄に入る漢字一字を答えなさい。



問八 次の空欄に共通して入る漢字一字を答えなさい。

【 】の知らせ 【 】の息 【 】の居所が悪い

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

問九 釣りの用語で、（ ） という語があります。魚が一匹も釣れずに終わる時に用いられる語ですが、（ ） という語を使う理由については諸説あるようです。

- 1 毛が一本も生えていない様から
- 2 無駄な殺生をしないから
- 3 もう毛がない(儲けがない)から

これら諸説の由来から（ ）に入る適切な語をひらがな三字で答えなさい。

問十 次のア、イの——線部のうちどちらの言葉が正しいか。正しい方を選び、記号で答えなさい。

- ア 賛成が過半数を超えた。
- イ 賛成が過半数を占めた。

※著作権処理中です

問十一 「やるせない」という言葉を使って二十字以上三十字以内で短文を作りなさい。「行く↓行かない」のように、形を変えてもかまいません。また話を通じれば主語がなくてもかまいません。

※著作権処理中です

※著作権処理中です

※著作権処理中です

※著作権処理中です

※著作権処理中です

(寺地はるな『夜が暗いとはかぎらない』ポプラ社)

問一 —— 線部 a ～ d の漢字の読みをひらがなで書き、カタカナを漢字に直しなさい。

問二

I	く	III
---	---	-----

 に入ることばとして最も適当なものを次のア～コからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。なお、選択肢はすべて言い切りの形になっている。

- | | | |
|---|---------------------------------------|--------------------------|
| ア 頭をひねる | イ 固唾 ^{かたず} を呑 ^の む | ウ 手を焼く |
| エ 地団駄 ^{じだんだ} を踏 ^ふ む | オ 眉 ^{まゆ} をひそめる | カ 目尻 ^{めじり} を下げる |

問三 —— 線部①「角砂糖が溶け落ちるような声」とあるが、このような声のことを「□撫^なで声」という言葉で言い換^かえることもできると考えられる。□に入る動物として最も適切なものをひらがなで答えなさい。

問四 — 線部②「なにもわかっていない」とあるが、どんなことがわかっていないのか。その内容として最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 手作りの料理を娘が手つかずで残してしまい、その料理を捨てなければならぬわたしは無力さ。

イ わたしに対しては厳しくしつけをしてきたが孫に対しては甘く、子育ての悩みをわかってくれない母への恨み。

ウ 娘のしつけや成長のために子ども第一の生活をする中で心の余裕がなくなっているわたしの苦勞。

エ 妻の現在の生活はママ友ができることでよい方向に変わるだろうと単純に考える夫へのいらだち。

問五 ③にはこの状況での「わたし」の気持ちが反映された語が入る。

次のア～エより最も適切なものを一つ選び記号で答えなさい。

ア それ今のタイミング？

イ なにがおかしい。

ウ でもなんか楽しそう。

エ わたしも楽しもう。

問六 — 線部④「母親のかたまり」とはどういうもののことだと主人公は

考えていると思われるか。文中の内容に合わないものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 子どもの前で笑顔でいることが母親の役目であると考え、一人一人の子どもの個性を認めることのできる集団。

イ 自分らしい生き方を貫くよりも子どもの成長を第一に考え、主にそ

こに生き甲斐を見いだす集団。

ウ 子どもがごく一般的に成長していけるように育児の常識にしたがって行動し、その枠から外れることをためらう集団。

エ 他者を「うちのママ」という観点から捉え、その個人の人格には関心を向けない集団。

問七 — 線部⑤「サエキさんはかたまりじゃない」とあるが、「わたし」

がそのように考えるサエキさんの様子としてあてはまらないものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア ささまざまなタイプの子どもがいることに理解を示し、自分の子どものような行動であっても否定しない様子。

イ 自分の子どもが他の子どもと違う行動をとっても、適切な導き方で同様の行動ができるようにしつける様子。

ウ 他のママ友とは異なる奇妙な行動であっても、自分の子どものためには潔く行動する様子。

エ 自分の子どものいたらない点や育児の常識からはずれたことでも隠さず伝え、堂々としている様子。

問八 — 線部⑥「見透かされている気がした」とあるが、どんなことを「見

透かされている気がした」のか。最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 本当は「母親のかたまり」の一員となり、ママ友仲間を作りたいと思っていること。

イ 自分の子が周囲の子と同じような行動をとれているかをいつもひどく気にしていること。

ウ 自分の子がきちんとしていないのに平気でいられる理由を知りたいと思っていること。

エ 本当は、子どもが悪目立ちせず皆と同じようにダンスを終えられて安心していること。

問九 本文中にはサエキさんの影響を受けて主人公の気持ちが少し変化したことを示す部分がある。娘に対する思いを通じてそれが読み取れるひと続きの三文を探し、最初の七文字を書きぬいて答えなさい。

問十 ——線部⑦「同時にふっと息を吐く」とあるが、このときの感情として最も適当なものを次のア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア あきらめ イ 安堵^{あんど} ウ 不安
エ 疑い オ 緊張 カ 動揺

問十一 ——線部⑧「わたしはなにか、とてつもなく良いものをもらったよ
うな気がした」とあるが、どうしてこのような気持ちになったのか。最
も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 自分のアドバイスを素直に聞く清水さんとはこれからもさらにアド
バイスしていきながら仲良くなれそうだと感じたから。

イ 清水さんからジュースの三〇円引き券をもらえたことが素直にうれ
しく得した気分になったから。

ウ 「なんでうちの子だけ」と恥ずかしがる清水さんを見てかつての自

分と同じような人がいることを知り安心したから。

エ 思いがけず自分と同じような考え方をする清水さんに出会え、その
彼女に適切なアドバイスができたと思ったから。

問十二 この文章を読んだ後に、A～Fの5人の生徒が次のような意見や感
想を述べました。本文の記述からは明らかに考えられない内容を含
むものを次のA～Fの記号より一つ選び、記号で答えなさい。

A この主人公の女性は子育てに奮闘^{ふんと}しているのに思ったように娘が
育ってくれず、それに加えていわゆるママ友とされる人たちとも仲良
くできなくて孤独感^{こどく}を深めていたんだね。思い切つてママ友の中
に入っていけば、彼女たちとも仲良くできたかもしれないのに残念。

B だけど、彼女もそれぞれの母親たちのことをひとつの個性として捉
えず、ママ友と一括^{ひとく}りにして偏見^{へんけん}を持っているよね。だからママ友か
ら疎外^{そがい}されて余計に孤立しているんだよ。みんなと同じように子育て
できるママ友へのひがみや憎しみもあるんじゃないかな。

C そうね、翌年になって、自分の娘が他の子と同じようにきちんと行
動できるようになっていたことを誇^ほらしく感じ、それで、それを清水
さんにアドバイスするあたりは、本心では、この主人公も我が子がみ
んなと同様に行動できることを望んでいたんだなと思っちゃう。

D いわゆる同調圧力^{どうどうあつり}がよく言うけど、これに対して強く違和感^{いわ}を感
じたり、反発したりするのは結局、同調するのが難しいからこそなん
だろうね。そして、その根底には同調できない自身への不安がどこか
に潜^{ひそ}んでいるのかもしれない。

E 確かに、前半部のこの主人公からは何かしらの不安定さを感じるよ

ね。でも、自分の娘と同様に周囲と同じような行動をとらない子供がいるのに、堂々としているサエキさんを見て憧れあこがが強くなり、後半部は考え方も変わって自信がついた様子がわかるよ。

F 本当にサエキさんってすごい人だね。自分というものをきちんと持って、自分らしく子育てをしている。でも、そんなサエキさんもうギリス出発の際には不安を口にしてるよね。結局、どんな人でも何かしら周囲や他者を気にして生きてるんだってことを気づかされるお話だったと思う。

